

(理事会声明)

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を最大限の怒りをもって糾弾する
戦争は命と健康を破壊する最悪の SDH である
我々医療人はいかなる戦争にも反対する

ロシアは2月24日、一方的に「独立」承認したウクライナ東部地域にロシア軍を侵入させ、首都キエフなどウクライナ各地への攻撃を始めた。これはウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章、国際法を踏みにじる、まぎれもない侵略行為である。

ロシアはただちに軍事行動をやめ軍隊を撤退することを強く求める。

くわえてプーチン大統領は、この侵略行為にあたって核兵器で世界の諸国を威嚇する発言をしたことは断じて許されるものではなく怒りを込めて非難する。

私たちは、核兵器の使用や戦争を阻止するために、ロシア国内も含め世界のすべての医療人、平和と民主主義を希求する人々の力の結集を呼びかける。

2022年2月25日

医療法人財団 東京勤労者医療会 理事会